

2026 年 10 月

軽井沢72ゴルフ

地域貢献と利便性向上を実現 「ふるさと納税受付機 兼 ゴルフ場自動精算複合機」を導入

ゴルフを楽しみながら軽井沢町を応援できる新たなサービスをスタート

運用開始日:2026 年 10 月 10 日(土)より

軽井沢 72 ゴルフ(所在地:長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢 総支配人:影山裕子)は、お客さまの利便性向上と地域活性化への貢献を目的に、「ふるさと納税受付機 兼 ゴルフ場自動精算複合機」を導入いたします。

「ふるさと納税受付機 兼 ゴルフ場自動精算複合機」は、プレー料金の精算機能に加え、軽井沢町へのふるさと納税申込み機能を備えたもので、ゴルフプレー後の精算時に簡単な操作で寄附手続きを完了することができます。これにより、お客さまは軽井沢での滞在やゴルフ体験を楽しみながら、気軽に地域への応援や社会貢献に参加いただけます。

雄大な浅間山を望み、豊かな自然に囲まれた軽井沢は、日本を代表する高原リゾートとして多くのお客さまに親しまれています。今回の取り組みは、ゴルフを目的に来場されたお客さまに、プレーだけではない軽井沢町の魅力や地域とのつながりを感じていただく新たな機会の創出を目指すものです。また、ふるさと納税を通じて、信州の旬の食材や地元特産品、宿泊券や観光関連商品など、軽井沢ならではの魅力あふれる返礼品をご覧ください。寄附によって地域経済の活性化や観光振興にもつながり、軽井沢町のさらなる発展への貢献が期待されます。

軽井沢 72 ゴルフでは、今後も地域と連携したサービスの充実を図り、お客さま満足度の向上と持続可能な地域社会の実現に向けた取り組みを推進してまいります。

軽井沢 72 ゴルフ「ふるさと納税受付機 兼 ゴルフ場自動精算複合機」概要

運用開始日 2026 年 10 月 10 日(土)より

設置場所 軽井沢 72 ゴルフ 東クラブハウス

ふるさと納税受付機 兼 ゴルフ場自動精算複合機サービス内容

- ・軽井沢町ふるさと納税の申込受付
現地決済型のため事前手続きは一切不要
返礼品情報の閲覧・選択可能
- ・ゴルフプレー料金の自動精算
キャッシュレス決済対応

導入後の効果

- ・お客さまの精算手続きの効率化と利便性の向上
- ・ゴルフ場利用者による地域応援の促進
- ・軽井沢町の認知度向上と交流人口の拡大
- ・地域経済の活性化および観光振興への貢献



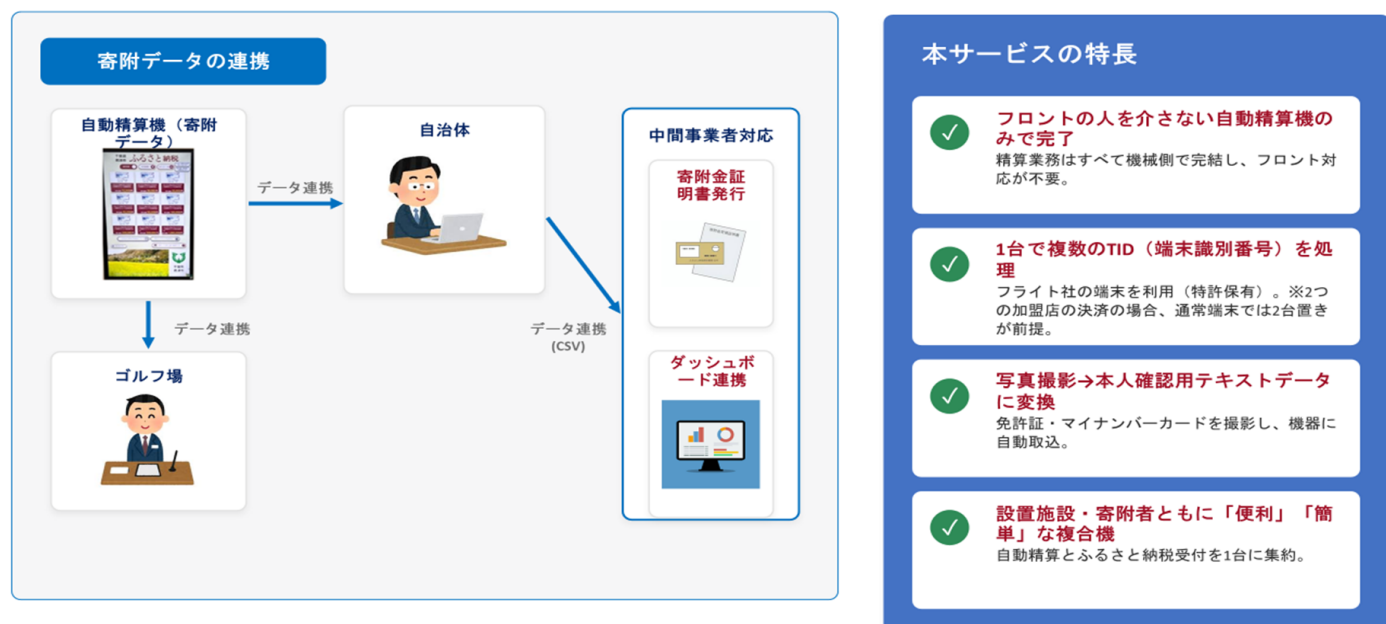
◎本件に関する報道各位からのお問合せ
軽井沢 72 ゴルフ 広報担当
TEL:0267-48-0072 FAX:0267-48-2661
<https://www.princehotels.co.jp/golf/karu72/>

ふるさと納税受付機 兼 ゴルフ場自動精算複合機のシステムフロー

- 自動精算機・ふるさと納税受付機（支払手段はクレカのみ）のサービス利用イメージは以下の通り
- 複数TIDと免許証・マイナンバーカードの読取機により、大幅にユーザビリティが向上
- ゴルフ場の業務フローはフロントを介さず、従来のまま変更不要



寄与データの連携と本サービスの特徴



自動精算機とふるさと納税受付機の一体型かつ複数TID端末を組み合わせることで、寄附者も設置施設側も大幅にスピードアップ・省力化が進む



軽井沢 72 ゴルフ 東クラブハウス



軽井沢 72 ゴルフ 東クラブハウスのロビー

軽井沢 72 ゴルフ概要

所在地:長野県北佐久郡軽井沢町南軽井沢発地

開業:1956年8月 南軽井沢ゴルフ場(9ホール、東 入山コースの一部)営業

1971年7月 軽井沢 72 ゴルフ営業(現西ゴールドコースの一部、ブルーコース計 36 ホールの営業)

ホール数:6 コース・108 ホール

	コース名	ホール数	ヤード	プレイスタイル	レストラン
東	入山コース	18ホール	6,941	セルフプレー	有
	押立コース	18ホール	6,857	セルフプレー	
西	ゴールドコース	18ホール	6,824	セルフプレー	有
	ブルーコース	18ホール	6,725	セルフプレー	
	南コース	18ホール	6,598	18ホールスルー セルフプレー	無
	北コース	18ホール	6,989	コースアテンダント付き	有

アクセス:【電車でお越しの方は・・・】

北陸新幹線軽井沢駅南口からゴルフプレーヤー専用「無料シャトルバス」運行。

【お車でお越しの方は・・・】

上信越自動車道碓氷軽井沢 I.C.より平常時約 15 分(約 10km)

お客さまからのお問合せ先

軽井沢 72 ゴルフ TEL:0267-48-0072